五行歌の会	きんきサロン通信６月号	発行:きんきサロン　代表・いぶやん 編集長・小倉はじめ No.046　2026.6.15

来月は七夕歌会　比良山です。

たぶん短いだろうと予想していた春は、やっぱりあっという間に終わり、長くなりそうな夏に突入してしまいました。これからの炎暑の京都の夏を、どう過ごせばいいか、本当にため息が出ます、高齢者なので熱中症の危険もあります。

そう感じてしまう時、自分の心を慰めてくれるイメージは、比良の山上から見た琵琶湖の景色と、山上の空気の涼しさです。昨年７月上旬、編集長と二人で、七夕歌会の下見に行ってまいりました。　初めて見るびわ湖テラスからの眺望に感動しましたが、なにより驚いたのは、山の空気の涼しさでした。炎熱の地上から、ロープウエイにたった５分乗るだけで、別天地の避暑地の空気を存分に胸に吸い込むことが出来ました。

さていよいよ、７月５日、きんきサロン恒例の七夕歌会です。準備を整えましてスタッフ一同皆様をお迎えいたしますので、奮ってご参加下さい。参加歌は自由詠一首で、〆切は６月20日です。まだ間に合います。

今回のトップ画像は、ネットからピックアップしたものですが「比良のシャクナゲ」です。井上靖に同名の散文詩と小説があります。両作とも心に沁みる、私の大好きな名作なのですが、ロープウエイで上ったびわ湖バレイにこのシャクナゲが咲いているかどうかは、保証のかぎりではありません^_^;（でも絶景＜晴れてさえいれば＞と涼しさは保証いたします(^^)）。

６月例会の結果です。１席は平村氏。故人への想いを書かれました。２、３行が卓越した表現で、胸に沁みると、参加者絶賛、ダントツの１席。２席は福田氏。健気で可愛いお子さんの実話で読者の心をつかみました。３席はきったん氏。自然(台風)と人々のせめぎ合いを。上手に物語に仕立てられました。

見学者として、平村さんの畑友達の中野明博さんがご参加下さいました。初めてとは思えない読みのコメントを披露して下さり、今後がとても楽しみです。　　（いぶ記）

参加者(写真左から､中野明博<見学>平村幸子、玉虫、坂東和代、いぶやん、HIKARIKO、黒田節子、天河童、城雅代、西村康則、福田知代子：きったん＜テーブル中央＞：撮影・小倉はじめ

第 327 回きんきサロン

１
「お待ちしていました
泉州特産水茄子様」
10 年物の糠床
はりきって発酵に励む
夏の始まり
坂東和代 13 点

２
「さやえんどう」を貰い
さっと塩茹でに
シャキッシャキッの
音と歯ごたえ
初夏の味
黒田節子 10 点

3
台風の夜(よ)の無人駅舎
降りる住民を
掃き流そうと風と雨
抗う人の
小さな勇気
きったん 15 点 三席

4
つばめに
住み着かれ
アタマニキタと
実家の母親に
苦境を訴える長男
天河童 9点

5
北極点に到達した
ポーラベアとハグをする
その長爪が背中に食い込む
二人で仰向けに横たわってみる
オーロラの掛け布団の遠い眠り
ほたるいかさだ 10 点

6
一夜かぎりの
サボテン開花
ニョッキリ角だし 2 本の蕾
清楚で白い豪華な華よ
名付けてキャサリン妃
HIKARIKO 10 点

7
母の日を知らなかった息子
小さな紙に
「めっちゃだいすき
こんなんしかできなくてごめん」
涙があふれた
福田和代 17 点 二席

8
近所の女の子に
この猫ねラグドール
世界で一番優しんだよと
教えてくれた
どこかの大統領にも
西村康則 5点

9
取り壊された後の更地が
上物(うわもの)より
大きく見えたためしはない
死んだらアカン
生きててナンボ
いぶやん 12 点

10
空を飛び
やってきた
あの人は
悪者やっつける
我らの別人 28 号
小倉はじめ 6点

11
インバウンドに壊された
風物詩のひとつ
土手に座る
ほどよい間隔
川のせせらぎも頷く
玉虫 8点

12
スーパーの山菜売り場
ぶっといワラビに
出合いました
煮物にお浸し酢の物？
どんどん美味しい口になる
城雅代 6点

13
話したい事は山ほど
小さなリュックに
入る物だけを持って
もう一度
会いたい人がいる
平村幸子 25 点 一席

14
八十七年　やって来た
体力　知力　低下
畑仕事　雑用の日々
無理せず
楽しく　過ごす。
中野明博 6点

■（参加者：13 名）天河童・いぶやん・
小倉はじめ・黒田節子・きったん・城雅代・玉虫・西村康則・坂東和代・HIKARIKO・
平村幸子・福田知代子・ほたるいかさだ・
（見学者）中野明博

■次月 7 月きんきサロン(七夕歌会)
2026.7.5（日）10:00　JR 湖西線志賀駅
集合、びわ湖バレイへ。第 2 部(歌会)から出席の方､13 時直接大津市木戸交流センターへ。

■編集長の一言
　このところ熊が人里に現れ、人と遭遇する事例が多く報道されております。伊吹代表からはうちのマンションにアライグマが出没しました。本物の熊でなくてよかったのですが、アライグマは市街地にもだいぶ住み付いているらしいのです。可愛い姿に似ず、結構凶暴らしいので、皆様お気をつけ下さい。とのアナウンスも歌会でありました。びわ湖バレイでは大丈夫だと思っておりますが、気になるのは、天候ですね。せっかくの機会ですので、雨だけはご勘弁をとの気持ちですが、こればかりはね、日頃の精進しかないと、そう心がけて過ごしております。
　当日は、雨でもゴンドラに乗って頂上までは行きますので、雨合羽、傘など準備ください。昼食は、ハイキング気分でと、会費内で簡単なお弁当を準備しております。ゴンドラ乗車前か、志賀駅での配付を予定しておりますが、飲み物は各自持参でお願いします。　（はじめ記）